



# 元町

札幌市立元町中学校  
学校だより 第13号  
令和元年12月25日(金)  
発行

## 令和元年度 全国学力・学習状況調査の結果について

今春に実施されました「全国学力・学習状況調査」の結果につきましては、すでに該当学年の3年生に個票を配付しておりますが、校内での分析結果を終え学校全体の課題や改善の方向についてまとめましたのでお知らせ致します。

### 本校の概要

### 今回の調査における課題

### 改善の方向

|    |   |   |   |
|----|---|---|---|
| 国語 | <p>「話すこと・聞くこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を下回っている。</p>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ」</li> <li>●「相手に分かりやすく伝える表現について理解する」</li> </ul>                     | <p>○どのようにしたら相手にうまく伝わるかを考える活動を積み重ねるなどし、特に根拠について着目し、論理の展開や話題の方向性について考える指導を充実させる。</p> <p>○文章の構成や論の展開について理解し、文法事項の整理・校正の仕方の学習を繰り返しながら文脈の整った文章を書く学習を充実させる。</p> |
|    | <p>「書くこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を下回っている。</p>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する」</li> </ul>   | <p>○段落同士の結びつきや各段落の働きなどについての構造的理解を深め、文脈に即した読み取りが深まるよう、読書量を増やす学習を取り入れる。</p>   |
|    | <p>「読むこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p>     | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える」</li> </ul>   | <p>○手紙の書き方について、総合的な学習の時間とも連携しながら、実際に書く活動を取り入れる。</p>   |
|    | <p>「伝統的な言語文化と国語の特質に案する事項」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を上回っている。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「封筒の書き方を理解して書く」等に課題がみられる。</li> </ul>  |   |
| 数  | <p>「数と式」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を下回っている。</p>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「数の集合と四則計算の可能性について理解する」</li> <li>●「簡単な連立二元一次方程式を解く」</li> <li>●「事柄が成り立つ理由を説明する」</li> </ul> | <p>○計算前に結果を予想することが計算ミスの防止につながることを理解し実践させ、先を見通す力を培う。</p> <p>○計算練習の時間を確保すると共に、家庭での反復練習の大切さに気付かせ計算技能の向上につなげる。</p>  |
|    | <p>「図形」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を下回っている。</p>                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●「総合的・発展的に考察し、得られた数学的な結果を事象に即して解釈する」</li> <li>●「平行移動の意味を理解す</li> </ul>                     | <p>○問題文から解決に必要な数量関係を読み取り、文字式で表すこ</p>  |

|    |  |   |  |
|----|--|---|--|
| 学  | <p>「関数」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p>「資料の活用」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p>   | <p>る」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「反例の意味を理解する」</li> <li>●「資料を整理した表から最頻値を読み取る」</li> <li>●「問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断する」等に課題がみられる。</li> </ul>   | <p>と、結果として得られた値を単に数記号としてとらえるのではなく、どんな事象を表しているかを考えさせる場面を増やす。</p> <p>○数学用語の表面的な理解にとどまらず、その意味理解まで深める授業作りを心掛ける。</p>  |
| 英語 | <p>「聞くこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。</p> <p>「話すこと」に関する問題</p> <p>*参考出題のため数値データなし</p> <p>「読むこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。</p> <p>「書くこと」に関する問題</p> <p>□平均正答率は、全国平均を下回っている。</p> | <p>⇒</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「日常的な話題について、情報を正確に聞き取る」</li> <li>●「まとまりのある英語を聞いて、必要な情報を理解する」</li> <li>●「適切に強勢を置き、交通手段に関する基本的な表現を理解して、応答する」</li> <li>●「日常的な話題について、簡単な文で書かれたものの内容を、正確に読み取る」</li> <li>●「書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などをとらえる」</li> <li>●「一般動詞の3人称単数現在時制の疑問文を正確に書く」</li> <li>●「与えられた情報に基づいて、3人称単数現在時制の肯定文を正確に書く」</li> <li>●「与えられた情報に基づいて、一般動詞の3人称単数現在時制の否定文を正確に書く」等に課題がみられる。</li> </ul> <p>⇒</p> | <p>○「書く」「読む」「話す」「聞く」力をバランスよく身に付けることができるよう、授業の中で4技能を統合した活動を行う。</p> <p>○ALTと連携しながら、英語を聞く機会を増やす。</p> <p>○場面を設定しての会話を聞き取る練習に重点を置く。</p> <p>○場面を設定しての会話を行う機会をもち、必要な情報を聞き取ったり、発信する機会を年間を通してもつ。</p> <p>○数行の文章を読むところから、徐々に文章を増やして練習を行い、読み取る力を育成する。</p> <p>○3人称単数現在時制のパターンプラクティスに重点を置く。他の文法とも統合して、自在に使うことができるように、練習する機会を増やす。</p> <p>○状況を設定して、英作文を書く機会を増やし、自分の伝えたいことを表現できるように練習を行う。</p> |

《生徒質問紙における、生活面の調査結果より》

|   |
|---|
| <p>◇全国平均に比べ肯定的な回答が多かった主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生は良いところを認めてくれる。</li> <li>・コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用している。</li> </ul> <p>◇全国平均に比べ肯定的な回答が少なかった主なもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に参加している。</li> <li>・外国の人と友達になったり、外国のことについてもっと知ったりしてみたいと思う。</li> <li>・日本や自分の地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思う。</li> <li>・生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思う。</li> <li>・学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていると思う。</li> <li>・学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいると思う。</li> </ul> |
|---|

